

元プロ野球選手が指導

「ティーボール」面白い!

城西の西保育園

城陽福祉会・里の西保育園(石田麗子園長)を訪れ、年長児らに「ティーボール」を通じて野球の面白さを伝えた。

プロ野球OBクラブの活動の一環。木村さんは今年5月に同じく城陽市内にある清心・清仁保育園で、園児たちにティーボールの楽しさを教え、この日は府内3園目の訪問となった。天然芝がきれいに生

えそろうた園庭に集合した年長ゆり組の園児約40人は、西武と横浜のユニフォーム姿の木村大門さんと対面し、石田園長とは親戚関係にあたるという全日本少年野球連盟京滋支部の役員・堀井弘雄さんも姿を見せた。

ポリウレタン製のボールでまずはキャッチボールをして体をほぐした園児たちは早



大門さんの指導で快打を連発する園児たち

速、木村さんと大門さんの指導を受けながら、バッティングティールの上にボールを乗せて快打を連発。将来のプロ野球やソフトボール選手を予感させるパワフルなバッティングを披露する園児もいた。ティーボールを体験した園児のうち、今井剛琉くん(6)は、面白かった。野球は好き、またやりたい」とやや緊張しつつも、しっかりと感想を述べた。